

# 富士市事前都市復興計画



平成28年3月 富士市

## 迅速かつ着実な復興まちづくりの推進に向けて

雄大な富士山の麓に位置する本市は、富士山の恵みである豊富な地下水をはじめとする自然環境の恩恵、東西交通の要衝という地理的条件のもと、都市の発展を遂げてまいりました。

その一方で、宝永地震（1707年）、安政の東海地震（1854年）をはじめとする大地震や、台風26号に伴う高潮災害（昭和41年）等の自然災害に幾度となく見舞われてまいりました。

災害により甚大な被害を受けるたびに、その時代の先人たちの知恵と努力により復興を成し遂げてまいりましたが、平成23年3月に発生した「東日本大震災」では、想像をはるかに超える津波の襲来により、東北地方の太平洋沿岸部を中心に壊滅的な被害が発生し、改めて自然災害の恐ろしさを認識することとなりました。

地震発生から5年が経過し、被災された一部の自治体では、高台移転のための造成工事や復興公営住宅の整備が完了するなど、着実に復興への道のりを歩んでいるところですが、未だに仮設住宅や親戚宅等で生活している被災者の方もおられ、真の復興までの道のりは、まだ長いことと想定されます。

南海トラフを震源とする巨大地震の発生により、甚大な被害の発生が危惧されております本市におきましても、防災・減災対策はもちろんのこと、復興への取組も大きな課題であります。

このことから、発災後、迅速かつ着実に復興できるよう、平常時から復興の方向性や進め方等を定めた「富士市事前都市復興計画」を策定いたしました。

本計画の策定にあたりまして、市民懇話会の委員の皆様をはじめ、多くの方々から貴重なご意見をいただきましたことを感謝申し上げます。

都市の復興を成し遂げるためには、行政のみならず、平常時から市民や事業者の皆様が復興について考えることが不可欠であります。迅速かつ着実な復興まちづくりの推進、延いては災害に強い安全・安心なまちづくりの推進に向けて、多くの皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。



平成28年3月

富士市長 小長井 義正

# 目 次

## I はじめに

---

1	事前都市復興計画の概要 .....	1
(1)	富士市事前都市復興計画とは .....	1
(2)	計画策定の背景 .....	1
(3)	計画の役割 .....	2
(4)	計画の位置付け .....	2
(5)	都市計画マスタープランの概要 .....	3
(6)	静岡県第4次地震被害想定 .....	4
2	事前都市復興計画の構成 .....	5

## II 復興ビジョン編

---

1	復興ビジョン編の概要 .....	7
(1)	復興ビジョン編とは.....	7
(2)	復興ビジョン編の構成.....	7
2	富士市の現状等.....	8
(1)	本市を取り巻く社会経済情勢 .....	8
(2)	市街地の現状 .....	9
(3)	発災時における将来都市構造への影響.....	13
(4)	市民の意識等 .....	15
(5)	震災の教訓 .....	17
3	復興まちづくりの課題 .....	20
4	復興まちづくりの基本理念 .....	22
5	復興まちづくりの目標及び基本方針 .....	24
(1)	市街地の復興 .....	24
(2)	住環境の復興 .....	28
(3)	産業の復興 .....	30
(4)	復興の体制等 .....	32

### III 復興プロセス編

---

1	復興プロセス編の概要	35
(1)	復興プロセス編とは	35
(2)	復興プロセス編の構成	35
(3)	震災の教訓を活かす	36
2	復興まちづくりのながれ	37
(1)	復興まちづくりのステップ	37
(2)	復興までの一般的な経過	38
3	復興まちづくりの体制	39
(1)	自助・共助・公助	39
(2)	協働による復興まちづくり体制	40
4	分野別の復興プロセス	43
(1)	分野別の復興プロセスの考え方等	43
(2)	分野別の復興プロセス	44
5	復興まちづくりへの意識向上の取組	58
(1)	復興まちづくりに係る平常時の主な取組	58
(2)	地域協働の取組	59
(3)	行政内の取組	60

### IV 事前都市復興計画の運用

---

事前都市復興計画の運用	61
計画の運用について	61

### V 参考資料

---

1	策定の体制	63
(1)	策定体制の概要	63
(2)	市民懇話会	63
(3)	策定委員会	64
(4)	策定の経過	65
2	用語集	66